

事業所名 ことばと発達の相談室 Nakagawa

## 支援プログラム

作成日 8年 2月 9日

法人（事業所）理念		「人生のはじまりこそ、力強く」 子どもの幸福を第一に、尊重と信頼を基盤とした継続的な学びの機会を提供します。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達状況や特性に対する評価と多種多様なご要望やニーズに基づき、言葉や運動・コミュニケーションの専門スタッフ（言語聴覚士・保育士・児童指導員）が、一人ひとりに合わせた個別の支援を提供します。</li> <li>・家庭や地域と連携しながら総合的な支援を提供します。</li> </ul>					
営業時間		8時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	あり <b>なし</b>
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	○お子様やご家族の健康状態や睡眠時間についてチェックし、必要に応じて指導ならびに他機関との連携を行います。 ○ソーシャルスキルトレーニング（SST）等を用いて、日常生活における基本的な動作や習慣の習得を支援します。					
	運動・感覚	対象者に応じて下記のトレーニングを行います。 ○姿勢調整 ○各種感覚の発達および統合を促す課題 ○目と手の協応トレーニング ○口腔運動向上トレーニング ○手指/口腔器官巧緻性向上トレーニング など					
	認知・行動	対象者に応じて下記のトレーニングを行います。 ○認知支援（視覚的支援、言語理解・コミュニケーションの支援、思考の柔軟性の習得） ○行動支援（ABAに基づく支援、環境調整、誤りなし学習、ルールの視覚化、クールダウン方法の習得） ○ソーシャルスキルトレーニング（コミュニケーションスキル支援、適切な感情表現の学習、協調性の習得）など					
	言語 コミュニケーション	対象者に応じて下記のトレーニングを行います。国家資格である言語聴覚士免許を有する指導員が担当します。 ○ブレスピーチセラピー（ことばの基盤造り） ○言語訓練（理解力向上、表出力向上、音韻処理能力の向上、語彙処理能力の向上、統語処理能力の向上、読み書き能力の向上など） ○構音指導（口腔運動の粗大・巧緻運動の向上、発声発語能力の向上、ディアドコネシスの向上、構音練習） ○流暢性向上（吃音や緘黙症に対するトレーニング）など					
	人間関係 社会性	対象者に応じて下記のトレーニングを行います。 ○コミュニケーションスキルの強化（アイコンタクトや表情の読み取り、あいさつや呼びかけの練習、話を聞く、会話の役割交代、身振りやジェスチャーの理解と活用） ○日常生活スキルの習得（身辺自立、他者協働、「助けを求める」スキル） ○ルール理解（「順番を守る」「貸し借りする」「他の人を押さない」といった基本的な社会ルールの練習）など					
家族支援		個別支援時には、ご家族に同室して頂き、支援担当者が相談や助言を行います。			移行支援		併設する保育所等訪問支援や担当者会議への参加を通して、関連機関との情報共有を行い支援の方向性を検討し構築します。
地域支援・地域連携		地域の保育所、学校、医療機関、行政機関と連携し、地域全体で親と子を支える体制を構築します。園や学校への訪問支援、健診や発達相談会、親子教室への参加、子育て支援のための研修会実施や講師派遣を行っています。			職員の質の向上		法定研修等への参加促進だけでなく、言語聴覚士等の専門学会における研究活動や研究発表の実施、弊社のキャリアパスに応じた職員の資格取得やケース報告会などを実施しています。
主な行事等		無料相談会実施（随時） 職員研修会の実施（年1回）、避難誘導訓練（年2回、職員のみ） 発達支援に関する講演会の実施（年1回）					